

公益財団法人 メイト公德体財団便り



理事長ご挨拶



平素から公益財団法人メイト公德体財団の活動にご理解とご協力を賜り、深く御礼申し上げます。

稀勢の里が1998年に横綱に昇進した若乃花以来、19年ぶりに日本人横綱となったことは、私たちにとって非常に喜ばしいことです。優勝に手が届くところまでいって、肝心なところで負け続け、初土俵から89場所目での初優勝は、期待と落胆を繰り返した私たちにとって、勝負の世界の厳しさと、諦めず、もくもくと稽古に励み、優勝という高い壁を乗り越えた力士の精進に心からの拍手を送りたい気持ちです。



理事長
赤岩 達重



初優勝を祝福される稀勢の里

世界で活躍するテニスの錦織圭選手。スキージャンプの高梨沙羅選手など、国内外で日本選手の活躍はスポーツに取り組んでいる日本の青少年に大きな希望と励みになっているはずです。青少年が社会で生きていくために一番重要な、礼儀と規律、そして諦めず精進し、やり遂げる不屈の精神力を養う上で、スポーツに取り組むことほど効果的なことは他にないと思っております。

こうした青少年を指導して下さる方々には、深く感謝し、これからも出来る限りのご支援をしてまいる所存です。



テニス：錦織 圭 選手



スキージャンプ：高梨 沙羅 選手

メイト公德体財団が目指す人づくり

理 念

徳育・知育・体育の成長を図るため、スポーツ活動を通じて、世界に通用する豊かな人格の涵養と自ら学び、個性を伸ばし、心身ともにたくましく、社会の発展に寄与し、誇りを持てる青少年を育成する指導者を養成する。

自立する青少年

助け合う・学び合う・鍛え合う



徳 育

個性を尊重して、社会的規範、感動する心、思いやりや感謝の心など豊かな人間性を身につける。

知 育

自らの可能性を信じ、知識・技術の練磨に努め、自分を高める努力を重ねる。

体 育

スポーツを通じて、他者と協調し、心身の健全な育成につとめ、共に生きる。

5つの誓い

1. さわやかな挨拶をします。
2. 思いやりと感謝の心を持ちます。
3. 率先して、目標に向かって常に努力します。
4. 自らの可能性を信じ、知識・技能の習得に努めます。
5. スポーツを通じて、心身を鍛錬し自分自身を確立します。



2016年度助成団体の活動ご紹介 (15団体)

ソフトボール 高野スポーツ少年団 女子ソフトボールクラブ

- スローガン** 一生懸命
- ①今年度の活動において伝えたい事や嬉しい出来事
中四国大会で敢闘賞をいただいたこと。
 - ②今年度の活動を通じて子供達が一番成長したこと
一試合一試合、粘り強く戦えるようになり、最後まで諦めない気持ちを持てるようになった。
 - ③今年度の活動で一番苦労していること
団員を増やすこと。練習の参加率を上げること。
 - ④子供たちが前向きに練習や試合に取り組むために心掛けていること
成功した体験を喜びに変え、子どもたちの目が絶えず輝き続ける様心がけている。
 - ⑤当財団の理念及び5つの誓いを子供達にどのように教えているか
特に挨拶に関しては、指導者を含め積極的に行っている。
 - ⑥当財団に望むこと、期待すること
今後も助成金活動の継続と講演会の継続をお願い致します。



ソフトボール 美咲町スポーツ少年団

- スローガン** 新たな絆を胸に一球入魂!
- ①今年度の活動において伝えたい事や嬉しい出来事
美咲町内4つの小学校が1つになってのスタートだったが、練習を重ねる毎に仲良くなりチームが1つになった。中国四国地区小学生男女ソフトボール大会では、我チームがミラクルを起こし3位入賞を果たした。
 - ②今年度の活動を通じて子供達が一番成長したこと
団員である前に、小学生としてあたり前のことができるようになること、同時に体調管理に気を付けるようになってきた。試合の大事な場面で、結果を残せたのはそこが成長したからだと思う。
 - ③今年度の活動で一番苦労していること
練習も今までより遠くなりかなり負担をかけたが、練習を楽しみに集まってくれ嬉しい限りである。
 - ④子供たちが前向きに練習や試合に取り組むために心掛けていること
学校が違う子供達が仲良くなり、春、夏、秋と2-3ヶ月毎に目標を定め、それに向かって取り組む。
 - ⑤当財団の理念及び5つの誓いを子供達にどのように教えているか
挨拶は当たり前とし、少年団活動の中で互いに思いあい、おかれている環境に対し、感謝の気持ちを言葉にすること。応援して下さる方全てに対し、「ありがとうございました」は徹底しておこなっている。
 - ⑥当財団に望むこと、期待すること
少子高齢化が進む中、民間でここまで支援して下さい企業は少ないと思います。これからもスポーツ王国おかやまを支えてください。



ソフトボール 佐伯ソフトボールスポーツ少年団

- スローガン** 一生懸命・一緒懸命・全力疾走
- ①今年度の活動において伝えたい事や嬉しい出来事
岡山県の最高峰のソフトボール県大会(ライスカップ)で、低学年の選手が外野を守る中、昨年は準優勝、今年は3位と素晴らしい成績を残した。
 - ②今年度の活動を通じて子供達が一番成長したこと
中四国大会への出場権を獲得し、県外へ宿泊を伴い参加した事で、低学年を思いやる気持ちと、上級生の「俺達がやらなければ」ということから、かなり成長を感じた。
 - ③今年度の活動で一番苦労していること
少子化に伴う団員の不足。毎年、工夫をしながら呼びかけや体験を実施しているが、厳しい状況。
 - ④子供たちが前向きに練習や試合に取り組むために心掛けていること
言って聞かせるのではなく、保護者や指導者がコミットして取り組むこと。
 - ⑤当財団の理念及び5つの誓いを子供達にどのように教えているか
朝は挨拶から合言葉に、練習ができる環境等当たり前のことに感謝することを教えている。そして、明確な個々の目標を仲間に伝えることで、自分が努力し、仲間もそれを見て努力するよう導いている。
 - ⑥当財団に望むこと、期待すること
いつも支えていただき、心から感謝申し上げます。これからも頑張りますので、宜しくお願いいたします。



剣道 久代剣道スポーツ少年団

- スローガン** 継続は力なり
- ①今年度の活動において伝えたい事や嬉しい出来事
貴財団からの助成金で団幕を新調、子供たちに揃いのウェアをご購入出来た事。新入団員が9名加入した事!
 - ②今年度の活動を通じて子供達が一番成長したこと
剣道において必要である「声」が全体的によく出る様になり、稽古に活気が出る様になった。「強くなりたい」という気持ちが育ち、稽古途中で抜ける子が出なくなった。
 - ③今年度の活動で一番苦労していること
県外での試合が増え、個人での遠征費が増えている。
 - ④子供たちが前向きに練習や試合に取り組むために心掛けていること
稽古での声掛け、出来た事を認め褒める。前向きな心、強い心、仲間を信じる心を育てる。
 - ⑤当財団の理念及び5つの誓いを子供達にどのように教えているか
剣道の理念に通じるところが多く、稽古前に話している。「自分が剣道が出来るのは周囲の人のおかげ」というように周囲の人に感謝し、個々の目標を明確にして努力する心を育てている。
 - ⑥当財団に望むこと、期待すること
少年剣道大会を開催して頂けると嬉しいです。



バレーボール Cat'sファイヤー

- スローガン** 人生には思い出せないことがいっぱいあるけれど忘れられない経験を仲間と共有できたら
- ①今年度の活動において伝えたい事や嬉しい出来事
男子バレーボール人口が減少する中、クラブチームとして試合に出られたこと。
 - ②今年度の活動を通じて子供達が一番成長したこと
仲間の大切さと達成した時の喜びが「次の試合も」という力になった事が成長させたのだと思う。5年生から始めた子の成長がとても嬉しかった。
 - ③今年度の活動で一番苦労していること
指導者の確保とメンバーの増員。
 - ④子供たちが前向きに練習や試合に取り組むために心掛けていること
次の試合への準備と向上心を刺激するようなトレーニングに心掛けた。
 - ⑤当財団の理念及び5つの誓いを子供達にどのように教えているか
自分たちのチームを応援して下さいる会社であり、感謝の気持ちを忘れずにいてほしい。スポーツで勝つことは大切だが、負けた時の反省の気持ちも大切。人を思いやる気持ちを持ち続けて欲しい。
 - ⑥当財団に望むこと、期待すること
バレーボール(男子全日本選手)の講演会。可能なら中学校のバレーボールクラブチームを作っていただきたい。



バレーボール 日生ハレーボールスポーツ少年団

- スローガン** 勇気。思い切って前に進む意志。
- ①今年度の活動において伝えたい事や嬉しい出来事
チームプレーで声を出しあってバレーをできてきたこと。
 - ②今年度の活動を通じて子供達が一番成長したこと
チームとして、1人の人間として挨拶が出来る様になったこと。
 - ③今年度の活動で一番苦労していること
団員がなかなか増えない。少子化もあるが、増えて欲しい。
 - ④子供たちが前向きに練習や試合に取り組むために心掛けていること
思いやり。団体競技なのでチームで動かなければならないので、思いやる気持ちと声を出して挨拶すること。
 - ⑤当財団の理念及び5つの誓いを子供達にどのように教えているか
スポーツ少年団活動において5つの誓いはとても大切で習得してもらいたい。
 - ⑥当財団に望むこと、期待すること
今でも十分貴財団には力になって頂き、とても助かっています。



バレーボール 城南ハレーボールスポーツ少年団

- スローガン** 「一步一步」自分を信じて前進あるのみ。
- ①今年度の活動において伝えたい事や嬉しい出来事
大会で優勝することができ、日ごとの練習の成果が実り、子供達の頑張りが報われたこと。
 - ②今年度の活動を通じて子供達が一番成長したこと
周囲への挨拶や礼儀作法及びチームメンバーへの思いやりなど。
 - ③今年度の活動で一番苦労していること
色んな学校から子供が集まっているので練習場所などを平等にすることに気を遣っている。
 - ④子供たちが前向きに練習や試合に取り組むために心掛けていること
指導者や保護者の意思疎通を図り、全員で見守り、声掛けなど平日頃から心がけている。
 - ⑤当財団の理念及び5つの誓いを子供達にどのように教えているか
沢山の方々に見守って頂いていることで大好きなバレーができる幸せを日々感謝しようと話をした。
 - ⑥当財団に望むこと、期待すること
貴財団が子供達を優しく温かく見守って下さっていることに感謝の気持ちでいっぱいです。これからもよろしく願い致します。



バレーボール 清泉スポーツ少年団 ハレーボール部

- スローガン** 強気になる、弱気にならない、自分と仲間を信じる、最後まで声出して諦めない、皆で力を合わせ点を取る、そして勝ちに拘る。
- ①今年度の活動において伝えたい事や嬉しい出来事
男女混合という新体制で活動をスタートし、多くの戸惑いがあったが、現在はチームとして確立し上位の成績を収めることが出来るようになった。6年生2人が県の選抜メンバーに選ばれ、活動している。
 - ②今年度の活動を通じて子供達が一番成長したこと
目標を持たせることで、達成できた時に素直に喜べるようになった。低学年がコートに入っても自分の役割を理解し、かーしながら行動できるようになった。
 - ③今年度の活動で一番苦労していること
団員構成が1-6年と幅広く、練習レベルの差が大きく各団員への指導には苦労した。
 - ④子供たちが前向きに練習や試合に取り組むために心掛けていること
試合で出来なかった事を次の目標として練習し、次の試合でそれが1つでもできれば褒める。
 - ⑤当財団の理念及び5つの誓いを子供達にどのように教えているか
指導者・育成者が進んで実践している。
 - ⑥当財団に望むこと、期待すること
助成金制度は大変嬉しく助ります。今後も継続をお願いします。



※裏面にもご紹介しています

野球 美作ジュニアベースボールクラブスポーツ少年団

- スローガ** 野球を通じて礼儀やコミュニケーション能力・仲間とのチームワークを養う!
- ①今年度の活動において伝えたい事や嬉しい出来事
美作市・勝田郡学童軟式野球 夏季大会で優勝したこと。
 - ②今年度の活動を通じて子供達が一番成長したこと
高学年を中心として進んで挨拶が出来る様になってきた。試合を重ねるごとにチームワークが良くなり、秋の大会では惜しくも敗れたが素晴らしい試合をしてくれた。
 - ③今年度の活動で一番苦労していること
団員を集めること。入団したい子供はいるが、保護者の了解を得られないことが多い。
 - ④子供たちが前向きに練習や試合に取り組むために心掛けていること
自分で考えて行動させる。怠慢なプレーには厳しく、一生懸命やった失敗は叱らない。
 - ⑤当財団の理念及び5つの誓いを子供達にどのように教えているか
5つの誓いは、我々がスポーツを通じて子供達に伝えたい事と一致しており、活動を通して指導者の言葉で伝えている。
 - ⑥当財団に望むこと、期待すること
年々団員が減っている中で、このような助成金があることは大変心強く、道具の維持・更新が出来ました。今後とも引き続き活動にご支援をお願いします。



野球 桜が丘レッドファイヤースポーツ少年団

- スローガン** 継続すること
- ①今年度の活動において伝えたい事や嬉しい出来事
団員が倍以上増えたこと。
 - ②今年度の活動を通じて子供達が一番成長したこと
道具を大切に扱うようになった。
 - ③今年度の活動で一番苦労していること
団員個々の成長の違いがあり、練習メニューの工夫に苦労した。
 - ④子供たちが前向きに練習や試合に取り組むために心掛けていること
自分たちで何事も考えさせるようにしている。
 - ⑤当財団の理念及び5つの誓いを子供達にどのように教えているか
練習や試合を通じて支えてくれている人々への感謝の気持ちを忘れないこと。
 - ⑥当財団に望むこと、期待すること
今後とも地域の少年団活動にご支援をお願い致します。このような助成金制度、とても助かりました。ありがとうございました。



野球 長船フレンズ軟式野球スポーツ少年団

- スローガン** 団結・集中・感謝・常に全力
- ①今年度の活動において伝えたい事や嬉しい出来事
誰にでも自ら笑顔で挨拶することができた。
 - ②今年度の活動を通じて子供達が一番成長したこと
学年関係なく、団員がまとまって一つの方向に向けて頑張っていた。
 - ③今年度の活動で一番苦労していること
特になし。
 - ④子供たちが前向きに練習や試合に取り組むために心掛けていること
怒りだけでなく、褒めること。
 - ⑤当財団の理念及び5つの誓いを子供達にどのように教えているか
相手の立場に立ち、思いやる気持ちを持つこと。
 - ⑥当財団に望むこと、期待すること
特にありません。



サッカー ソレイユ吉永サッカースポーツ少年団

- スローガン** 相手を思いやる気持ちを持ってプレーを楽しもう!
- ①今年度の活動において伝えたい事や嬉しい出来事
貴財団の助成により新たに作成したユニフォームで試合に出場したこと。
 - ②今年度の活動を通じて子供達が一番成長したこと
個々の技術が少しずつ向上する中で、相手を思いやるプレーや心がけが出来る様になった。
 - ③今年度の活動で一番苦労していること
団員が減少しているため。人数不足で出場できる大会が少なくなり、試合経験が不足している。
 - ④子供たちが前向きに練習や試合に取り組むために心掛けていること
指導者が一方的に指導するのではなく、子供達自身で考え、判断し、行動するように促している。
 - ⑤当財団の理念及び5つの誓いを子供達にどのように教えているか
周囲のサポートがあって活動出来ていることに感謝の気持ちを持つようにと伝えている。
 - ⑥当財団に望むこと、期待すること
今後とも助成金活動を継続して頂き、子供達の育成環境を支援して頂きたいです。



ソフトボール・サッカー
ミニバスケットボール **津山市新林田スポーツ少年団**

スローガン 最後まで諦めない！
何事も全力でプレーする！

- ①今年度の活動で伝えたい事や嬉しい出来事
ソフトボール・サッカーで学区の代表となり美作大会へ出場した事。
- ②今年度の活動を通じ子供が一番成長した事
大会では予選敗退が多い中、試合後でも自主練習に参加する子が増えたこと。
- ③今年度の活動で一番苦労していること
6年生が1名、5年生が7名のチーム編成でリーダーシップをとる者がいない。
- ④子供たちが前向きに練習や試合に取り組むために心掛けていること
決して人のせいにならない、ミスを責めない、ミスをかばうことができる選手になる事を常に伝えている。
- ⑤当財団の理念及び5つの誓いを子供達にどのように教えているか
当団の理念・方針と同じ言葉が多く、子ども達に挨拶・声出しの中で活用させている。
- ⑥当財団に望むこと、期待すること
メイト主催の大会を増やして頂き、是非出場したいです。



ミニバスケット **志戸部スポーツ少年団**

スローガン 強く、正しく、美しく

- ①今年度の活動で伝えたい事や嬉しい出来事
パナソニック杯ミニバス大会で、3位になり全員が銅メダルをかけてもらったこと。
- ②今年度の活動を通じ子供が一番成長した事
指導者の指示待ちではなく、自ら進んで自立した行動がとれるようになったこと。
- ③今年度の活動で一番苦労していること
団員を常に募集しているが、ギリギリの人数で試合の時欠席者がいないか心配。
- ④子供たちが前向きに練習や試合に取り組むために心掛けていること
仲間同士声を掛け合い、励まし合って活動にのぞむこと。
- ⑤当財団の理念及び5つの誓いを子供達にどのように教えているか
御社のHPを皆に知らせ、5つの誓いの大切さを全員が共有し競技力向上に努めている。
- ⑥当財団に望むこと、期待すること
活動助成を1度きりではなく、複数回応募出来る様にしてほしい。

返答：
2年連続は
不可ですが
1年空ければ
再度応募が
可能です。



ミニバスケット **長船ミニバスケットボールスポーツ少年団**

スローガン 前進・飛躍・心を一つに

- ①今年度の活動で伝えたい事や嬉しい出来事
男子は12月にスマイルカップで優勝、女子はメンバーが11人となり、選手権大会へ参加できた。
- ②今年度の活動を通じ子供が一番成長した事
上級生が下級生のお世話をするのはもちろんだが、下級生も自分たちの立場を理解し、出来る事を率先して行えた。
- ③今年度の活動で一番苦労していること
体験会を行っているが、新メンバーが増えない。
- ④子供たちが前向きに練習や試合に取り組むために心掛けていること
楽しく練習へ参加する雰囲気づくりや練習メニューを指導者が組み立て、保護者も協力し、役割分担をして両輪で子供がより成長できる時間を作る。
- ⑤当財団の理念及び5つの誓いを子供達にどのように教えているか
日々の練習や試合後に確認をしている。強いチームである前に人としての基盤を伝えている。
- ⑥当財団に望むこと、期待すること
来年の講演会にはプロバスケットボール選手をお願いします。



公益財団法人 メイト公德体財団 2017年度助成金募集要綱

是非ご応募下さい！

- ◆ **応募資格**
 - ①岡山県内に所在するスポーツ少年団であること。
 - ②スポーツ少年団に所属するチームであって、その活動が活発であると財団が認めるもの。
- ◆ **助成対象**
 - ①スポーツの練習、試合を通じて発生する費用を対象とします。
 - ②活動の為に必要な消耗品費、設備費、賃借料、光熱費などですが、飲食費、交際費は対象になりません。
 - ③助成対象期間は募集年度と同じ2017年4月1日から2018年3月31日までとします。
- ◆ **助成金額**
 - 1団体につき12万円を上限とします。
- ◆ **応募方法**
 - 所定の応募用紙『活動助成申請書』にご記入の上提出して下さい。なお、応募用紙は公共の教育施設及び財団HP(<http://www.mate.or.jp/>)に用意しております。または、**メイト公德体財団事務局(Tel: 0869-88-0243 担当:後谷(うしろだに))** までご連絡くだされば、送付させていただきます。
- ◆ **応募期間**
 - 2017年2月1日から2017年3月31日まで
- ◆ **提出先**
 - 株式会社メイト内 公益財団法人 メイト公德体財団事務局 担当:後谷**
 - [住所:〒709-0514 岡山県和気郡和気町佐伯526-3]**
 - なお、申請書の返却はいたしません、審査目的以外の使用は致しませんのでご了承ください。

■ 公益財団法人 メイト公德体財団

住所 / 〒709-0514 岡山県和気郡和気町佐伯526-3
TEL / 0869-88-0243 **FAX** / 0869-88-0248
担当 / 後谷(うしろだに)・石原
ホームページ / <http://www.mate.or.jp/>



メイト公德体財団へのお問い合わせはこちらまでお願いいたします。